

高校までは理論の適用であり理論の組み立てを学ぶのは大学からだという見切りはそれなりに妥当だと思う。物理オリンピックはその意味で高校物理の試験だという事ならそれはそれで良い。しかしそれならば大学入試問題とは質的に違うんだとは言うべきでないし物理に関して最も将来性のある高校生を決定する試験とも言うべきではない。逆に受験物理とは違う本物の物理を標榜しそれに関する高校生チャンピオンを決めると言うならまず理論物理学の能力とは何と何かを最も抽象的なレベルで特定しそれに基づいてそれらの能力やそれらの能力を獲得できる素質(才能)を多面的に測定する問題(IQ 試験とも違う)を作成・出題するべきだ。それなのに物理チャレンジの理論問題では理論家の賢さに当たる部分は全て問題文に書かれていてそのような賢さを被験者に要求する問題が全く無い。これでは問題文が賢いのであって答案が賢いのではない。

OHP09sp-13-2